

平成29年度 活動報告書

1、事業の成果と問題点

- (1)本年度も各事業はつつがなく遂行された。又、他団体への指導者派遣も増加して行われた。
全ての事業に事故もなく、多数の参加者のご協力により行事が遂行された。
- (2)当団体をめぐる環境も緩やかに回復しているが、まだ会員増加には至っていない。関連団体の確保、会員のレベルアップと定着を目指して研修会を催していく予定である。

事業名称	事業内容	実施日時	実施場所	従業者数	受益対象者の 範囲と人数
I、キャンプの普及啓発事業					
自然保護と自然活用の広報活動。自然の素材を使用したクラフト、ゲームの指導。 計画、実施、評価の資料の提供、リスクマネジメントの指導普及。会員の技術、技能、知識向上。					
I-(1) 第38回サマーキャンプ	キャンプの楽しさを体験	8/12～15	国立赤城 青少年 交流の家	20名	参加者 子ども 40名 大人 10名
I-(2) 船橋市防災宿泊訓練	防災キャンプ	8/26～27	船橋市 御滝中学校	スタッフ 3名	参加者 48名
I-(3) シティ サバイバルキャンプ	野外力検定 BUC参加 キムスゲーム、丸太切り 火起こし、匂い、仮設トイレ他	9/24	国立大学法人 千葉大学 教育学部	スタッフ 33名	参加者 92名
I-(4) 防災キャンプ	ガールスカウト カフェ 防災体験	10/1	海老川堤	スタッフ 3名	参加者 800人
I-(5) 秋の収穫祭	山形風芋煮会	11/3～4	誉田 キャンプ場	スタッフ 8名	参加者 8名
II、指導者養成事業 (公社)日本キャンプ協会認定 キャンプインストラクター養成講習会					
II-(1) 講習会 A	担当 千葉市キャンプ協会 千葉市少年自然の家共催	5/27～28 6/3	千葉市 少年自然の家	スタッフ 6名 スタッフ 6名	受講者 14名 受講者 14名
II-(2) 講習会 B	担当 市川市キャンプ協会	10/7～9	ジェイコム スポーツセンター	講師 9名 スタッフ 4名	受講者 10名
II-(3) 講習会 C	担当 千葉県キャンプ協会	2/10～12	少年自然の家	D-2 12名	CI 6名
III、キャンプに関する研修事業 調査研究、講習会					
III-(1)都道府県指導者講習会	日本キャンプ協会	6/11,10/29	NYC		参加者 100名
III-(2) 関東ブロック会議	日本キャンプ協会、栃木県	10/29～30	NYC	スタッフ 7名	参加者 20名
IV、指導者派遣事業					
IV-(1) ボルダリング講習会	ボルダリング訓練	6/18	グリーンアロー 新小岩	スタッフ 5名	参加者 9名
IV-(2) ノルディックウオーク		6/25	国府台	スタッフ 1名	参加者 6名
IV-(3) 第48回キャンプ訓練	千葉県身体障害者協会 防災食、クラフト、バーベキュー	7/8	昭和の森 フォレストビレッジ	講師 5名 スタッフ8名	参加者 64名
IV-(4) 地域の子ども向けキャンプ	キャンプソング	7/22	木の葉の森	スタッフ 1名	参加者 4名
IV-(5) 夏休み防災キャンプ	千葉市 山王公民館主催 防災食簡易テント体験キャンプ	8/19	山王公民館	スタッフ 11名	参加者 22名
IV-(6) 野外力検定	計測、丸太切り、松ぼっくり釣り 火起こし、ロープワーク	10/8	NYC	スタッフ35名 講師 4名	参加者 68名
IV-(7) 市川市災害フェスタ	災害の疑似体験	11/3	市川市 考古博物館	参加スタッフ 4名	参加者 20名
IV-(8) 市川市縄文フェスタ	キャンプクラフト	2018 3/25	市川市 考古博物館	スタッフ 6名	参加者 1000人
V、広報事業					
機関紙 Pマック発行	P-マック62号 (発行部数) 1000部	2017.8.15発行			
	P-マック63号 (発行部数) 1000部	2018.2.15発行			
VI、その他					
	千葉市キャンプ協会				
市町村協会組織化事業	市川市キャンプ協会				
	船橋市キャンプ協会				

